労働市場の概要(平成24年12月)

岡山労働局 職業安定課 Ta 086-801-5103

雇用情勢

平成24年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.08倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が2.6%増加し、有効求職者数(季節調整値)では0.8%減少した。また、新規求人数(季節調整値)が6.5%減少し、新規求職者数(季節調整値)でも4.1%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(6.7%増)、卸売・小売業(9.1%増)、サービス業(他に分類されないもの)(21.6%増)で増加し、製造業(4.7%減)、運輸業・郵便業(13.2%減)、宿泊業・飲食サービス業(7.6%減)、医療・福祉(1.2%減)で減少したが、全体では対前年同月比5.4%増と30ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で8.9%減と4ヶ月ぶりに減少した。有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.03ポイント上昇し、前年比較でも改善が続いているが、県内の雇用情勢は、持ち直しているものの、このところ改善の動きに足踏みがみられる。

- 1 有効求人倍率(季節調整値)

12月の有効求人倍率は1.08倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

〔過去最低:昭和38年1月の0.51倍〕

(1) 有効求人(パートを含む)

- 12月の有効求人は39,284人で、対前年同月比(原数値比較)で7.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)では2.6%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で32ヶ月連続での増加となった。
- (2) 有効求職(パートを含む)
 - 12月の有効求職は33,145人で、対前年同月比(原数値比較)で0.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも4.1%減少した。
 - 対前年同月比(原数値比較)で4ヶ月ぶりに減少となった。
- (3) 12月の正社員の有効求人倍率は0.68倍(原数値)となった。

- 2 新規求人倍率(季節調整値)

12月の新規求人倍率は1.66倍となり、前月より0.05ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 12月の新規求人は13,636人で、対前年同月比(原数値比較)で5.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)では6.5%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)では30ヶ月連続の増加となった。
- 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建 設 業 6.7%の増加 (27ヶ月連続で増加) 製 造 業 4.7%の減少 (6ヶ月連続で減少) 運輸業・郵便業 13.2%の減少 (2ヶ月連続で減少) 卸 売・小 売 業 9.1%の増加 (29ヶ月連続で増加) 宿泊・飲食サービス業 7.6%の減少 (14ヶ月ぶりに減少) 医 療・福 祉 1.2%の減少 (30ヶ月ぶりに減少)

サービス業 21.6%の減少(2ヶ月連続で増加)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 12月の新規求職は6,124人で、対前年同月比(原数値比較)で8.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも4.1%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)は4ヶ月ぶりに減少となった。

- 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は544,166人で、対前年同月比0.8%の増加となり、36ヶ月連続で増加 した。

また、受給者実人員(基本分)は、8,738人で対前年同月比は2.2%増加し、受給率は1.6%であった。